地理情報の投影変換

(シェープファイルの投影変換)

- ① レイヤ操作窓 (テーブルオブコンテンツ)内の「レイヤ名を右クリック」。
- ② 「エクスポート」→「地物の保存」を選択。



- ③「形式」を「ESRI Shapefile」に指定
- ④「…」をクリック、保存先とファイル名を指定「元ファイル名_wgs」など
- ⑤「座標参照系(CRS)」を目的の座標参照系に変更(今回は「EPSG:4326 WGS 84」)
 (最初は変換元ファイルの座標系が表示されている。)

Q ベクタレイヤを名前	を付けて保存 ×
形式 ③ ファイル名 ④ レイヤ名 ⑤	ESRI Shapefile
座標参照系(CRS)	EPSG:2450 - JGD2000 / Japan Plane Rectangular CS VIII 🔹 👻
文字コード □ 選択地物のみ保存する ▶ エクスポートするフィールドとエクスポートオブションの選択 ▼ ジオメトリ	
ジオメトリタイプ □ マルチタイプにす □ ご次元を含める	自動 マ する
▶ ● 領域(現在:なし) ▼ レイヤオブション RESIZE NO	
SHPT	▼
▶ カスタムオブショ	6
	✓ 保存されたファイルを地図に追加する OK キャンセル ヘルプ

⑥「OK」を押せば、目的座標参照系への変換が開始される。